

平成30年度大分県国民保護共同図上(実動)訓練概要

日時	【図上】平成30年9月 6日(木) 13:00～ 【実動】平成30年9月26日(水) 13:00～	訓練要点	<ul style="list-style-type: none"> ・複数・連続事案を想定(サリン、通常爆弾、立て籠もり) ・国や組織委員会、警察・消防・自衛隊等関係機関相互の情報伝達、情報共有 ・大銀ドームでの約4万人の観客・住民避難誘導 ・EMISによる後送病院の決定 ・県内消防等による広域応援
場所	【図上】 8階防災センター、14階大会議室等 【実動】 実相寺多目的グラウンド(別府市)		
目的	ラグビー・ワールドカップ大分大会開催期間中の対処を想定した訓練を実施し、緊急対処事態における初動対処能力の向上を図るとともに、救命・救護、避難・誘導に係る実践的訓練を実施し、関係職員の危機管理意識の醸成を図る。		
主要訓練項目	(1)初動対処訓練 ア 被災情報の収集・伝達訓練 イ 避難・誘導訓練 ウ 救命・救護訓練 エ 負傷者の広域搬送訓練 オ 部隊活動調整訓練 (2)対策本部訓練 ア 県・大分市・別府市緊急対処事態対策本部の設置・運営訓練 イ 現地調整所等設置・運営訓練		
参加機関	政府機関	内閣官房、消防庁	
	地方公共団体	大分県、大分市、別府市 等	
	関係機関	大分県警、共同市町村消防機関、県内自衛隊等	
	指定公共機関	日本赤十字社大分県支部、日本放送協会大分放送局等	
	指定地方公共機関	大分県医師会、大分県バス協会	
	指定地方行政機関	大分海上保安部、九州運輸局大分運輸支局	
	施設管理者	大分スポーツ公園事業所 (株)大宣	
訓練の公開	公開		
取材について	各場所の取材については、規制エリアを設けますのでご協力ください。		